



Go! Go! キウイ の国!

ワーキングホリデー奮闘記
in ニュージーランド

松本 知佐子
mac

NEW ZEALAND

南 島

South Island

北島では見れないワイルドな
大自然の景色が楽しめる。



Aoraki/Mt.Cook
アオラキ／マウント・クック
道中の風景も気持ちいい。
セスナで空のドライブも
お勧め！

Milford Sound
ミルフォード・
サウンド

Doubtful Sound
ダウトフル・サウンド

Te Anau
テ・アナウ

Invercargill
インヴァーカーゴ

Stewart Island
スチュート島

Franz Josef Glacier
フランツ・ジョセフ氷河

Lake Pukaki
ブカキ湖

Arrow Town
アロータウン

38

Tekapo
テカポ

42

Akaroa
アカロア

3

39

40

Cromwell
クロムウェル

44

41

33

オマル

* Moeraki Boulders
モエラキ・ボルダー

36

35

Alexandra
アレキサン德拉

34

* Otago Peninsula
オタゴ半島

Dunedin
ダニーデン

車検に引っかかり、予定外の長期足止めをくらった。
キャドバリー・チョコの工場があり、見学もできる。
坂が多い大きな街。

ぜひ、晴れた日に！

Pupu Springs
ププ・スプリングス*

Golden Bay
ゴールデン・ベイ

Picton
ピクトン

Nelson
ネルソン

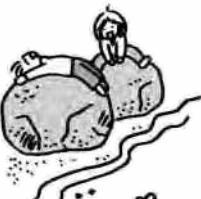
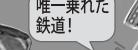
Blenheim
ブレナム

Wellington

Kaikoura
カイコウラ

Christchurch
クライストチャーチ

ニュージー生活の拠点。
住みやすくて好きな街。
フラワーフェスティバル
など、イベントもたくさん。
略してチャーチ。



つれづれ MAP ≈



Go! Go! キウイの国!

ワーキングホリデー奮闘記

in ニュージーランド



第1章 * 寄り道出発 * 21ページ

クライストチャーチでホームステイと学校生活

第2章 * ブドウ農場で働く * 41ページ

初めてのバッパー生活で、いろんな出会いと体験

どたばたタヒチ旅行 60ページ

第3章 * パック工場で働く * 62ページ

マッハでひたすら詰めろ！！キウイパック工場

第4章 * 途方に暮れて * 76ページ

一時帰国、3人で北島北の旅行と、仕事探し

第5章 * ネイピアで生活 * 88ページ

思い出深いネイピアでのバッパー生活記

第6章 * 北島南の旅 * 113ページ

ヒトミと別れ、ちかと再会、北島南の旅行

第7章 * 我慢のヘイスティングス * 125ページ

戻ったのは間違い…？忍耐のヘイスティングス生活

第8章 * 南島の旅 * 142ページ

ヒトミと再会、一緒に南島旅行

第9章 * 帰国準備 * 161ページ

新年を迎え、いよいよ帰国

登場人物紹介 172ページ

あとがき 174ページ

第1章 寄り道出発

クライストチャーチで
ホームステイと学校生活



出発前 ちょいと寄り道！シンガポール

2006年1月12日(木)～14日(土)

いよいよ出発!!

11年勤めた会社を辞めて、
自分磨きの旅に出る。
わくわくと、どきどきを抱えて
おかんと関空でしばしのお別れ。



雨だ～。でも！ホテル着後、早速街へ♪ ショッピング満喫～。

…が！！！ 帰り道(モールからホテルへの入口)が
わからなくなって、長時間同じ所を
ぐるぐると…。

荷物は重いし時間はどんどん
経ってくし、暑いし恐いし…
誰か助けてえ～！

して、セキュリティ
チェックに
引っかかる
…。
靴か？



機内で勧められるままビールを楽しみ、
シンガポールまでの約6時間、優雅な旅♪



帰れた…。何で案内板ないんじゃ～
このホテル…。
結局24時
回ったがな！



せっかくウッキウキで買った
ジュースもプリンもこの有り様…。



その後博物館へ行って、街歩き。
迷ったりなんだかんだで、現地で予約した
ツアーの集合時間にやばい！
昨日買ったばかりのサンダルを履いて、
日本人がショッピングモールを突っ走る!!!



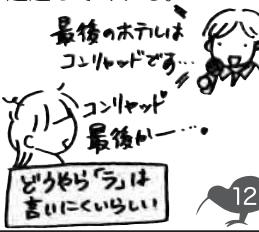
…なのに待たされました…。はは。
夕食を楽しんだ後、音声ガイド付の
オープントラムカーで、いざ
ナイトサファリへ～！！



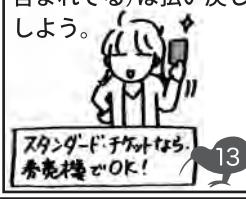
暗すぎて見えなかったりも
しましたが…。
それなりに楽しめました。



最後は各ホテルまで
送迎してくれる。



MRTの切符のデポジット
(買った時既に金額に
含まれてる)は払い戻し
しよう。



14日(土) ホテルからお土産を
日本に送って、夜便で
いよいよニュージーへ！



あまりにもお腹が空いたので空港で
食べたら、夜11時位に機内食が！！
すんまへん、
いりまへ～ん…。
さあ、これから
9時間の旅だ。



15日(日) ニュージー近くなつて、
乱気流でちょい酔い…。
クライストチャーチ(Map ①)着！
グロッキーになってたら帰国者の方に
並んで最後になっちゃった。
ロビーに出ると、サポート会社の
スタッフの人が待っていた。



ロビーで待ってる人に話しかけてみた。
横浜から来た、「ちか」さん。
早速友達ができる♪



同日入国の人たちと、スタッフのバンで
チャーチ市内のオフィスへ。
ホストファミリーと
合流だ！



*シンガポールのナイトサファリツアー / 夕食付で大人85\$
★料金2006年

15日もうちょっと続く▶



さて。初日の説明を受けた後、しばらくしてからホストファミリーが迎えにきてくれた。マザーは広東語も話せるらしい。おお！ とか思ってたら「英語勉強しにきてんだから」と広東語会話を断られた…。いや、そうやけどさあ…。何だかさっきから感じる違和感…。私の部屋がある2階にシャワーもトイレもあって気は使わなくっていいけど、シャワー5分以内（しかも20時迄）って…私にはマッハ！
土産を渡した後、ちょっと散歩に…と思ったらマザーがついてきてくれるって。夕飯の支度してんのにやさしいなあとが思った瞬間、目を疑つた…。



ちょっとー！ この人タバコすってるやん！！
さんざん日本のスタッフに言ったのに！ 最後に確認もしたのに！
どーゆーことっ！？

パニックで写真どころじゃなくなった。違和感はコレか！？ 料理はアジアンで口に合ったけど、私の後片付けが終わるとまた一服…。ちょっととちょっとお…。も～、電話借りるで～。…おかげさん、聞いて～！！



夏といつても朝夜涼しい。洗えてんだかわからないシャワーを浴びて、まだ明るいうちからベッドへ。サマータイムの時は夜10時くらいまで明るいんだとか。



〔2006年1月16日（月） [クレーム言うたった]〕

ファーザーと一緒にバス停へ。徒歩15分位。わ～、ややこしい。絶対迷う…。案内所でメトロカード（→P.40）も購入。

今日は忙しいぞ。銀行口座開設→オフィス近辺散歩→ランチ→語学学校オリエン→ニュージーの生活…。学校見学は直感で4校選んだ。一通り終わって、やっとタバコの件を話せるぞ！ 担当のアキコさん曰くオフィスにはノンスマーカーで登録されていたらしい。はあ～ごつい不信感…。しかもこっちの人は外で吸う習慣らしいのに、あのめっちゃ中で吸ってるし…。結局外で吸ってもらうように言うか、私が移動するか、判断は任された。また増えたよ決定事項…。うえ～つ。



〔2006年1月17日（火） [明日っ！？]〕

学校見学1日目。2校見学した。ちょっと迷ったホームステイは、やっぱり変わることにした。早急に代わりを探してくれること。よかったです、すっきりした！ すがすがしい気持ちで帰ってたら、道に迷った…。またまいた人が近くまで連れてってくれた。ありがと～！！

夜、アキコさんが電話をくれた。マザーに話をしてくれて、納得もしてもらえて、次も見つけてくれたって。で、早い方がいいからと、何と明日移動することになった。うへつ、明日っ！？ 荷物元通りに詰め直さな入らへんで～。でも…嬉しいな、ここの変な氣ともおさらばじゃ。



©2006年1月18日（水）【天使が来た～】

言われても朝からガンガン喫煙のマザー。気とか使わんのね。

学校見学2日目。明日の1校はちょっと遠いから、2校目に決定かな。

うへん…行かなあかんのかなあ。

午後、ニューファミリーの詳細をもらった。私が初めてらしい…責任重大？ マザーのジェーンは同じ年、ファーザーのライアンは1コ上。友達みたいな感じかな。



19時頃、迎えがきた。マザーは中でバイバイ、ファーザーは外まで出てきて、最後まで見送ってくれた。

ジェーンを見た時、何でかホッとした。天使？ 車に乗ってすぐ理由を聞かれたので言うと、「私もタバコだめ～！」でも中で吸う人珍しいよって。彼女はすごく明るい。すぐ打ち解けられた。家は同じように少し郊外でも、ここの方が好き。一階建てだけどトイレ、シャワーも2人と別だし、決まり事も縛られてる感じがない。バス停までも5分位。降り損なった場合にと次の停留所まで教えてくれた。

あ～なんか…変わってよかった～。

